

ひとレポート

実施日：2月28日 科目名：おもしろ「子ども科学手作りおもちゃ体験」科

講座テーマ：「放射線教育の可能性」

講師：音田輝元先生

- ◆01 放射線（能）は怖いと漠然と思うのではなく、正しい知識を持つことが大切だと思った。その上で原発も考えてみよう！
- ◆02 日本が危ない！今日の授業であらためて感じました。
- ◆03 放射線の様々な様子面白く学べました。
- ◆04 放射線の勉強をして何も恐れることはないと思うが、大量に扱う施設等では十分な管理の上で、絶対に事故が起こらないようにしてもらいたいと思った。
- ◆05 原子力発電は今後も稼働させてOKなのか。解答は見えなかった。
- ◆06 放射線のことは何も知らなかったということがわかりました。食べ物の中にもあるということはビックリ。
- ◆07 放射線は病院のレントゲンぐらいしか知らないが、事故発生時の影響の大きさに考えさせられた。
- ◆08 放射線いろいろびっくり！わざわざ温泉に行き放射線を浴びるとは！
- ◆09 原子というテーマは興味があったが、社会問題迄組み入れずにもう少し原子線（放射線）に重点を置いて欲しかった。いずれにしても約30回の講座に多大の準備をいただき感謝します。
- ◆10 知らなかった放射線の知識を深める事ができました。原発ゼロにすべきだと思います。
- ◆11 私達の身の回りには放射線が散らばっています。気にもしてなかった。
- ◆12 宇宙からより地下の岩石から多くの放射線が出ている事が分かった。
地震国日本には原発ゼロが必要だ。
- ◆13 ホウシャセン、カンジョウセン、ミンナワカリマセン。
- ◆14 放射線は怖いなあトイメージが強かったです。いろんな場所に出ているとは驚きでした。
- ◆15 未来へ向かって科学の力で地震対策すばらしい、出来るといいですね。
- ◆16 放射能の話、最近はマスコミでも話題にならなくなりましたが、時々には必要ですね。
- ◆17 理解していたつもりだったが・・・
- ◆18 放射線の事が少し分かりました。
- ◆19 放射線と我々の生活との関わり、しいては原子力の処理が大問題大局的な将来を考えないと。
- ◆20 最終講義にふさわしく、深遠かつ膨大な情報が提供されたように思います。
生半可な知識ではなく、本当に必要な知識をしっかりとつかみ取りたいと思います。
- ◆21 原子力発電 あらためて知らない事、考えねばならない事がたくさんあると。未来の子供たちに責任があると改めて思いました。
- ◆22 放射線とマグマが関係していたとは、目からうろこです。

- ◆23 多分身近で福島を経験しないという忘れ症の自分には、頭ガツンの話でした。
- ◆24 1年間本当に楽しい授業をありがとうございました。少し賢くなったかな？
- ◆25 放射線という難しく、かつ微妙なテーマを分かり易く教えていただき有難うございました。
- ◆26 放射線について改めて重要な問題だと考えさせられました。
- ◆27 放射線と放射能の違いから考え直しました。とつても役に立ちました。
- ◆28 放射線も身体の栄養かな。
- ◆29 放射線は身の回りどこにでもある。放射能、放射線の何が問題なのか真剣に考えないと？ 原発のリスクと経済効果、環境問題 悩ましい問題です。
- ◆30 放射能が地球の中に山ほどあるのはびっくりです。改めて放射能見つめてみます。
- ◆31 忘れそうになる原発事故を改めて思い出した。子孫のために記憶に絶対残しておきたい。
- ◆32 原子力話を聞いても恐ろしく、それを「無」にできないところがなおさら恐ろしい!!
- ◆33 放射線が身近なものに感じられた。原発地震の事もおあり必要性を感じられた。
- ◆34 放射線は宇宙からよりも地球そのものから出ているもの 全てのものから放射線が出ている すごい
- ◆35 放射線を怖がるのではなく仲良く共有しながら生活していいのでは（イナオリ・・・？）エネルギーとしても必要だが核のゴミの活用方法を本気になって考えねば。
- ◆36 放射線は空から降ってくるものと思っていましたが、今日の授業は驚きの連続でした。
- ◆37 現在の課題として、本日の授業は考えさせられる事が多かった。
- ◆38 地球内部では多くの強い放射線が放出されその放射線のエネルギーが地球の中から温めていることを知りました。
- ◆39 放射線は恐ろしいと普段思っていたが、人間や様々な放射線に生かされている事に大きな驚きを感じた。
- ◆40 とても参考になるが孫の将来を考えると大変だと感じました。

CDのひとロレポ

1年間ご苦労様でした。

受講生の皆様の勉強熱心さには、敬服いたしておりました。仮説実験授業の「問題・予想・討論・実験」の討論では、各自の意見を出し合い、自分と相手との意見の違いを明確にする場面が見受けられるなど、楽しく自由な雰囲気教室中を包み込んでいました。自分の考えを発言でき、しかもそれを聞いてくれる人々がいる！！・・・この一年間、ステキな仲間を得ることができました。この仲間と共に、OBグループ会（OBG会）で活躍されますことを願っております。

★学習成果発表会のひとロレポが最後になりますので、お忘れなく、ご協力下さいませ。

記：高松真津子